



もっと京都 新発見

散策 駅からecoマップ

あなおじ 名園穴太寺と地酒・温泉を楽しむコース

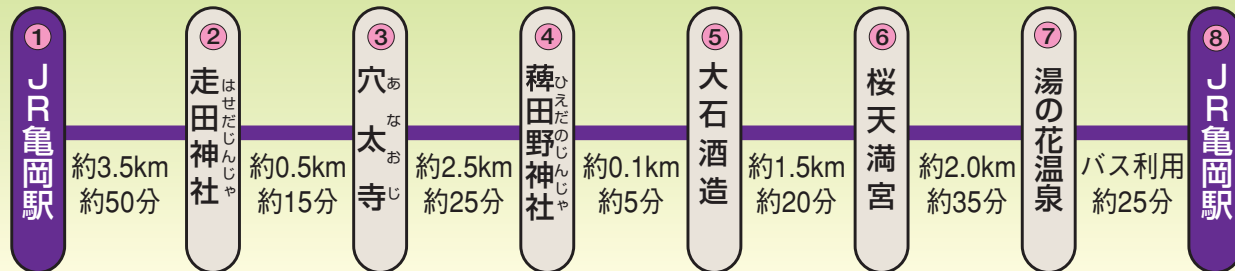
西国観音霊場二十一番札所穴太寺から、癒封じで知られる稗田野神社を巡り、造り酒屋で酒蔵見学を。旅の最後は戦国時代から続く湯の花温泉でほっこりしてください。

コース 2

全長：約11km 所要時間（目安）：約4時間30分

亀岡駅

モデルコース



■観光に関するお問い合わせは

JR亀岡駅観光案内所 TEL 0771-22-0691 午前9時～午後5時30分

休 12/29～1/3

<http://www.kameoka.info/>

発行 京都府・JR西日本観光連携協議会（(社)京都府観光連盟内） JR嵯峨野線沿線観光キャンペーン推進協議会（京都府南丹広域振興局商工労働観光室、亀岡市商工観光課）

■ボランティアガイド／ふるさと亀岡ガイドの会 ☎0771-22-0691

※1週間前までに要申込

このパンフレットに記載されている情報は、平成22年10月現在のものです。

はせだじんじゃ 走田神社



言い伝えによると和銅4年（711）創建とされ、古くから信仰を集めていました。神社に伝わる話として、昔、社殿に掛けられていた絵馬から抜け出した馬が草を食べ歩き、そのときに蹄で踏み固められた跡が川になり、地域の田畑を潤したといわれています。また、時代劇のロケにもよく使われています。



あなおじ 穴太寺



西国観音霊場二十一番札所として知られ、多くの参拝者でにぎわっています。美しい庭園は丹波名庭の1つに数えられ、本堂に祀られている木像釈迦涅槃像は自分の治してほしいところをさすると治していただけると言われています。

午前8時～午後5時 本堂・庭園拝観料 500円



ひえだのじんじゃ 蕨田野神社

和銅2年（709）の創建。五穀豊穡、女性の守り神として信仰を集めています。境内にある「こぶ」のできた檜の木をさすりながらお祈りすると癌に効果があるともいわれています。8月14日に行われる佐伯灯籠祭は国の重要無形民俗文化財に指定されています。



大石酒造



水がきれいな亀岡では酒造りが盛んに行われており、大石酒造もその一つで、昔ながらの製法を守っておられます。酒造りの資料展示コーナー見学や試飲もできます。

午前9時～午後6時 見学無料

湯の花温泉



京の奥座敷・亀岡の温泉として、戦国時代の武将が刃傷を癒したとも伝えられています。
（日帰り入浴は次のとおり）

■京都・畑河 午前11時～午後3時まで
（0771-26-2345）
大人600円・小人400円・タオル100円
最寄バス停 高芝

■おもてなしの宿
溪山閣 時間は要問合せ（0771-22-0250）
大人2,000円（館内利用券付き）
小人1,000円
最寄バス停 茶屋

京阪京都交通バス

- ・亀岡駅前から高芝 約25分
- ・亀岡駅前から茶屋 約25分（運動公園ターミナルで亀岡市ふるさとバスに乗り換えが必要です。）

○お問い合わせ先

京阪京都交通(株) 亀岡営業所
TEL 0771-23-8000
亀岡駅前案内所
TEL 0771-23-4511

桜天満宮



菅原道真公自作と伝えられる土像をお祀りしている神社で、「桜石」が産出することで知られています。桜石は断面が桜花の模様をしており、鉱物学上は各種の鉱物が溶け出して再結晶したもので、他に類例が少ないことから大正12年に国の天然記念物に指定されています。

